

広報 いま

市の人口
(7月1日現在)
総人口 60,415人
男 28,525人
女 31,890人
前月比 +19人
世帯数 16,078世帯

昭和29年8月19日 第3種郵便物認可 毎月1日発行 定価1部5円 昭和50年8月1日 伊万里市役所総務部企画課発行 №. 258



— わあ—水浴びで大はしゃぎの南保育園児—

(7月22日撮影)

広報こよみ

※つごうによって変更することがあります。

- | | |
|------------------------|----------------------------------|
| 9日 長崎原爆投下の日 | 21日 無料法律相談日(生活相談課) |
| 12日・26日 交通事故相談日(生活相談課) | 22日~25日 第17回全日本実業団ホッケー選手権大会(国見台) |
| 15日 終戦記念日 | |
| 19日 市民ロビーで市長と会う日 | |

'50



若 楠 国 体

さわやかに すこやかに おおらかに

8月

水道問題の協議会ひらく

各団体代表と意見を交換

市水道部は、7月19日、市役所で、6月定例市議会において継続審査となった「水道料金の改定」など水道問題についての協議会を開きました。

協議会には、田代県議をはじめ津上市駐在員連合会会長など各団体の代表者11人が出席、市から森山水道管理者・西村助役などが意見を交換しました。

主な内容は次のとおりです。



〔問〕 6月定例市議会で継続審査になったのは市民に納得してもらうためか。

〔答〕 市議会の建設委員会で検討していただいています。市議会の意見としましては、一時に水道料金が上がり過ぎるため、受益者の負担についてもっと慎重を期し啓蒙してもらいたい。経費を分析し、賛成をおおぐべきなどの理由で継続審査となりました。

現在、市は各地区で説明会を開き、多くの方と話し合いを行い、ご説明申し上げております。

〔問〕 消費者は物価の値上げが直接家計にひびく、特に、公共料金が上がると、それが導火線となる恐れがある。赤字になったから値上げするというのは、市の政策

に問題があるのではないか。

〔答〕 ただ単に赤字になったから料金を改定するではありません。水道事業5か年計画をたてた47年当時は、資材や人件費などが今のように上昇することは考えられませんでした。

今回の料金値上げについて、地方公営企業法には、受益者負担の原則が明記されています。

一般会計から企業会計への繰り入れも考えられます。しかし、一般会計から繰り出すと、他の事業へのしわ寄せが出てきますので、国の公共料金補助制度などあらゆる制度を活用し、たりない分について受益者の皆さんにお願いしなければならぬわけです。

この問題についても、受益者の

方はもちろんのこと、市民の皆さんに納得していただけるよう話し合いを進めていく考えです。

また、このほかに、台所をあずかる主婦にとって、水道料金の値上げがなされると、その分だけ節約につとめなければならないなどの意見も聞かれました。

また、水道部は、水道料金の値上げが名村造船所誘致による施設の拡張に原因しているように伝えられておりますが、龍門ダム建設や施設整備事業は、伊万里市の経済・人口・市民の生活様式の変化などを勘案して実施してきたものであり、名村造船所の進出が起因するものではありませんので誤解のないようお願いしたいと説明しました。

政治問題からかけはなれた象徴としての皇太子殿下御夫妻に直接火災ビンが投げられたり、一般大衆が傷つこうが泣き叫ぼうがおかまいなしに公共の電車で襲撃される。

しかも、このような暴徒だけに限らず、暴力団、暴走族など民衆の敵と思われるものが、実は民主主義がその温床になっている感さえある。

まさに、民主主義の自壊現象ともいうべく、その結果はいたずらに警備の強化を発動する国家に追いこんでしまう。

歴史は繰り返すというが歴史の繰り返しほど無駄なことはない。

アポロとソユーズとの平和的ドッキングが天上では可能であるのに、なぜ地上では同じ民族、向う三軒両隣で憎み合わねばならないのであろうか。

今や、人智を総動員して共に協力し合える地球を実現しなければならぬ。

このテンポの早い時代に歴史を繰り返していたのは人類の自滅はさげられない。

湾内の環境を協同で守る

伊万里湾環境保全対策協発足

伊万里湾環境保全対策協議会（会長宮原松浦市長）が6月30日設立されました。

同協議会は、伊万里市・松浦市・福島町・鷹島町の市町長・議会・漁協・農協・環境保全対策審議会・婦人会・企業などの代表30人で構成されています。

また、佐世保と唐津の海上保安部や佐賀・長崎両県の環境担当部長や保健所長も加わり協力することになっています。

昨年来、企業や家庭からの排出物による伊万里湾内の汚染を防止し環境を守るには関係市町村が協力しあわねば実現できないとして検討を加えていたものです。

同協議会は、伊万里湾の水質汚濁の実態把握や防止対策の促進・

防止思想の普及・公害等の発生に伴う調整などを行います。

昭和50年度は、企業カルテの作成や海域環境調査資料の収集・伊万里湾環境保全計画案の作成・公害基金制度の研究などを計画しています。

また、海上保安部の協力をえて伊万里湾内で災害が発生したり、発生のおそれがた場合、沿岸市町や企業、住民はどのような措置をとればよいかなども検討を加わることとしています。

同協議会の事務局は、広域的な

観点から発足しているため、伊万里・北松広域市町村圏組合事務局（長崎県松浦市）が担当します。

全日本実業団ホッケー

22日から国見台公園で

第17回全日本実業団ホッケー選手権大会が、8月22日から25日まで国見台陸上競技場と建設中の国見台サブトラックで開かれます。

参加選手は、26チーム・約500人です。北は北海道の新日鉄室蘭チーム、南は鹿児島県樋脇町役場チームが参加、炎天下で技を競います。市民皆さんのあたたかいご声援をお願いします。

地元から前田食品チームが出場します。

全市民1分間の黙とうを

9日長崎原爆投下の日・15日終戦記念日

昭和20年8月9日午前11時2分は、長崎に原子爆弾が投下された日です。

原子爆弾は、一瞬のうちに数10万人の尊い人命と莫大な財産を焼きつくしました。

私たちは原子爆弾の被災で亡くなられた方々のごめい福を祈るとともに、30年を経過し今なお原爆病に苦しんでおられる方々の一日も早い回復と、いつまでもこの平和が続くことを願うものです。

8月9日午前11時2分になると一斉にサイレンを鳴らして合図し

ます。

市民皆さんもこの時刻には手を休め、1分間の黙とうを捧げましょう。

また、8月15日は終戦記念日です。日中・太平洋戦争の犠牲者となられた310万柱の霊を悼み、平和の誓いを新たにすため、正午を期して1分間の黙とうを捧げましょう。

市民ロビーで市長と会う日

8月19日 10時～15時



地球上では、人類が自滅への道を辿っているといわれるが、日本では、民主主義が自壊現象を起こしているように思われる。

民主主義の中心でなければならず、その殿堂でもあべき国会で、しばしば正々堂々の議論や国民のための政策が影をひそめて、党利党略の駆け引きや、はては実力阻止の直接行動までが演じられている。

また、一般社会にあって民主的に決定され、大多数の者が了承して進められているのに、一人の反対で行き詰まる現象がしばしば見られる。しかもその反対の方がまるで民主主義であるかの如くたたえられる。

こういうことであるから日本では、今日の民主主義の基本である間接的代議制の度が少しも進展しない。そして直接的方法だけは次第にエスカレートして、今回の沖繩博に見られるごとく

環境衛生課・国体室を新設

7月16日付で職員141人異動

竹内市長は、7月16日付で141人の人事異動を行ないました。

今回は、多様化する行政需要にこたえるため、課の統合と係の細分化を図り、保健衛生課と環境保全課を統合して環境衛生課に名称を改め業務の一元化を図ったほか来年の国体開催に備え国体係を室に昇格、また、下水道計画を推進するため都市開発課に下水道係、土地改良課には場整備係と鉦害係を新設、建設課工務係を改良係と舗装係に、市民課国保年金係を国保係と年金係にそれぞれ分けました。

特徴としては、若手の中堅職員を役職に起用したことと、職員の職場に対するマンネリ化を防ぐため、本庁と出先などとの人事交流を行い、人事の刷新を図ったものです。

〔部長級〕

▷教育次長（部長待遇）＝高庄清實

〔課長級〕

総務部 ▷財政課長＝鹿保
▷生活相談課長＝林 一幸

市民部 ▷環境衛生課長＝吉原重利
▷福祉事務所長＝村岡 博
選挙管理委員会事務局 ▷事務局長＝山浦孫行

〔課長補佐級〕

総務部 ▷調整室長＝小柳政美
▷企画課国体室長兼企画課長補佐＝前島重秋
▷市民会館次長兼管理係長＝前田昭幸

市民部 ▷調整室長＝福田幸吉
▷市民課長補佐兼窓口係長＝杉本茂助
▷環境衛生課長補佐兼保健予防係長＝島田清次
▷福祉事務所次長兼福祉係長＝久保岳入

産業部 ▷調整室長＝畠山八郎
▷農林水産課長補佐兼水産係長＝

内山和三 ▷商工観光課長補佐兼商業観光係長＝野田静男

建設部 ▷調整室長＝田中俊輔
▷建設課長補佐兼管理係長＝大久保清
▷都市開発課長補佐兼下水道係長＝松尾具弥

水道部 ▷工務課長補佐＝田中正義

議会事務局 ▷議会事務局次長兼庶務係長＝東島章夫
▷議会事務局議事係長＝徳永久義

教育委員会事務局 ▷大川公民館長併任大川出張所長＝芳野四郎
▷東山代公民館長併任東山代出張所長＝川原郁朗

〔係長級〕

総務部 ▷企画課企画係長＝谷口和夫
▷総務課行政係長兼文書資料係長＝川原 求
▷財政課財政係長＝山口千代高
▷同管財係長＝松尾義明

市民部 ▷市民課国保係長＝河原 齊
▷同年金係長＝高田保彦
▷税務課固定資産税係長＝立石哲郎
▷同収納係長＝江本広司

環境衛生課衛生係長＝池田浩一郎
▷同環境公害係長＝多久島 隆
▷同緑化係長＝中山正之
▷同衛生処理場長＝福田恒男
▷同ごみ処理場長＝山浦布治雄
▷福祉事務所社会係長＝犬塚芳雄
▷市民病院庶務係長＝永尾 勲

産業部 ▷土地改良課防災係長＝川原 哲
▷同鉦害係長＝中野和隆
▷同ほ場整備係長＝大川内稔

建設部 ▷建設課改良係長＝三上重人
▷同舗装係長＝山下義光
▷都市開発課開発係長＝高取厚美
会計課 ▷会計課審査出納係長＝岩下 勉

選挙管理委員会事務局 ▷庶務係長兼選挙係長＝大城 隆

教育委員会事務局 ▷学校教育課学校教育係長＝多久島龍美
▷松浦公民館長併任松浦出張所長＝古賀儀七

〔係長待遇〕

総務部 ▷中村作雄 ▷前田茂寿

市民部 ▷副島信男 ▷吉川欽治
▷江口秋義 ▷光岡孝恵

産業部 ▷岩永鉄男 ▷永尾澄枝
▷橋口忠海

水道部 ▷川本ハナヨ

教育委員会事務局 ▷斉藤 勇
▷角 靖二 ▷川添 清

〔一般職員〕

総務部 ▷山平邦博 ▷前田広次
▷吉住正博 ▷高志充闊
▷川口正隆 ▷松浦和恵 ▷城 武
▷多久島美隆 ▷古竹弘子 ▷野口黎子
▷山口カツヨ ▷深江ツヤ

市民部 ▷幸松清晴 ▷吉川欽治
▷山口順子 ▷森吉喜 ▷釘通克孝
▷栗原恭子 ▷梅原恵子 ▷永松光子
▷城瑞枝 ▷原厚一郎
▷西田亀次 ▷長野東佑
樋口典大 ▷山本進

産業部 ▷青木政博 ▷中村秀夫

建設部 ▷山口俊昭

水道部 ▷川本ハナヨ ▷中野義紀
▷前川正夫 ▷大宅修

会計課 本山百子

農業委員会事務局 ▷内山文枝

教育委員会事務局 ▷山口吉彦

▷桑原帷吉
小学校 ▷岡部初代 ▷光田和夫
▷福野和之

〔新規採用〕

総務部 ▷池田直美 ▷原口源嗣
▷大浦信夫 ▷川久保茂

市民部 ▷東島利津 ▷中島久代
▷川元和弘 ▷江頭興宣 ▷鶴田聡之
▷川副道夫 ▷山下義明 ▷坂本博徳
▷池田正道 ▷池田一義
▷藤和彦 ▷福井奈美

江 ▷中村洋子 ▷山崎陽子 ▷淵上真澄
▷武野信子 ▷福田小夜子
▷大久保富子 ▷橋口和子

- ▷内山和子 ▷大川内保江
- 産業部 ▷黒川義昭 ▷田中正
- 広 ▷北野 稔
- 会計課 ▷波多孝
- 消防 ▷山口徳治 ▷高木勝彦
- ▷久保孝幸 ▷福田満
- 小学校 ▷山口忠幸
- 幼稚園 ▷田中富美子
- 給食センター ▷池田圭子

- ・丸尾俊数 51歳 大川町
- ・柳田輝次 47歳 大川町
- ・松本俊一 57歳 南波多町
- ・井手岩蔵 66歳 南波多町
- 中部地区**
- ・久保田昇 51歳 脇田町
- ・黒川一雄 43歳 瀬戸町
- ・力武寅次 55歳 大坪町
- ・副島新蔵 58歳 大川内町
- ・浦川量人 44歳 二里町
- ・中村善吾 58歳 二里町
- 北部地区**
- ・長野勝義 56歳 黒川町
- ・小島 茂 56歳 黒川町
- ・栗原 勇 47歳 波多津町
- ・松下用助 48歳 波多津町
- 西部地区**
- ・中島虎作 64歳 東山代町
- ・平川岩円 50歳 東山代町
- ・西山佐一 60歳 山代町
- ・永尾三代司 57歳 山代町

大崎所長が勇退



▶大崎 正氏◀

6月30日付で、大崎正氏（電子計算センター所長・部長待遇）が退職しました。

大崎氏は、昭和29年の市制施行と同時に市職員となり、市民病院事務長・中央公民館長・市教育委員会社会教育課長・市民課長などを歴任、昭和47年7月から伊万里北松地域広域市町村圏組合電子計算センター所長として、その基礎を築きました。

新農業委員決まる 会長に中島虎作氏

7月21日付で次の29人の方が農業委員に選ばれました。

また、同日付で農業委員会会長に中島虎作氏、副会長職務代理者に前田良康・井手岩蔵の両氏がそれぞれ選ばれています。

1号委員

- ・中島太熊 68歳 大坪町
- ・吉永栄一郎 53歳 二里町
- ・宮本岩見 62歳 大川町
- ・前田徳治 58歳 南波多町

2号委員

- ・松園春美 70歳 黒川町
- ・前田良康 55歳 新天町
- ・野口義一 53歳 波多津町
- ・芳野文彦 50歳 大川町
- ・田代千之 49歳 山代町

▷以下は選挙による委員です◀

東部地区

- ・小松 敬 49歳 松浦町
- ・加々良勝一 50歳 松浦町

＝実業団ホッケー

前田食品チーム誕生＝

伊万里に実業団ホッケー「前田食品チーム」が誕生しました。

同チームは、6月29日、伊万里商業高校で、チーム結成記念として、九州の強豪「福岡三井東庄」と試合しましたが、惜敗しました。田中末人監督のもとに主将川添

義孝さん以下17人の全員が、伊万里商業高校ホッケー部で鍛えられた選手であり、8月22日から伊万里で開催される第17回全日本実業団ホッケー選手権大会をめざして猛練習を続けています。

前田正俊氏（前田食品KK社長）の話

県内高校でホッケー部があるのは伊万里商業高校だけであり、これまでの卒業生は、社会人になってからホッケーを楽しむ機会がないということで青年会議所の吉富常彦氏からチーム結成の相談を受けた。わが社にも元ホッケー選手がおり、来年の国体ホッケーが伊万里で開かれることも考え、この際、お役にたてばと引受けた。8月の全日本実業団ホッケー選手権大会には出場したい。市民のご声援をお願いしたい。



▶三井東庄と初試合する前田食品チーム◀

被害者の30%は幼児・高令者

伊万里市交通事故白書



伊万里警察署・伊万里交通安全協会は、今年1月から6月までの市内交通事故発生状況を発表しました。

昨年の事故件数143件に対して今年には151件と8件多く、死亡事故も1人多い5人が犠牲者となっています。

事故の加害者は、市外居住者が30パーセントを占め昨年(36パーセント)より市内居住者の比率が

高くなっています。また、事故にあった方は218人ですが、約30パーセントの61人は幼児と高令者です。

事故の形態は、自動車どうしの衝突が全体の3分の1(55件)を占め、次いで対人との接触が43件となっており、両方で98件・65パーセント)にも及んでいます。

この中で、免許歴の浅い運転者の事故が目立ち、無免許から3年未満の運転者79人(52パーセント)が事故を引き起こしています。

運転に馴れたころの心の引き締めが望まれるところです。

交差点近くの事故が半数を占めています。また、わき見運転や安全速度違反が圧倒的に多く、道路交通の状況・天候・自己の運転技

術などに応じた運転が要求されません。

これに加えて、どうしても減少しないのが「飲酒運転」です。飲酒運転の理由は、つき合いでやむをえなかったというのが80パーセント以上です。今年も5月末日までですでに69人(市外10人)が検挙されています。事故を引き起こした運転者は22人(市外10人)と昨年のちょうど倍です。逆に違反者は97人から76人に減っています

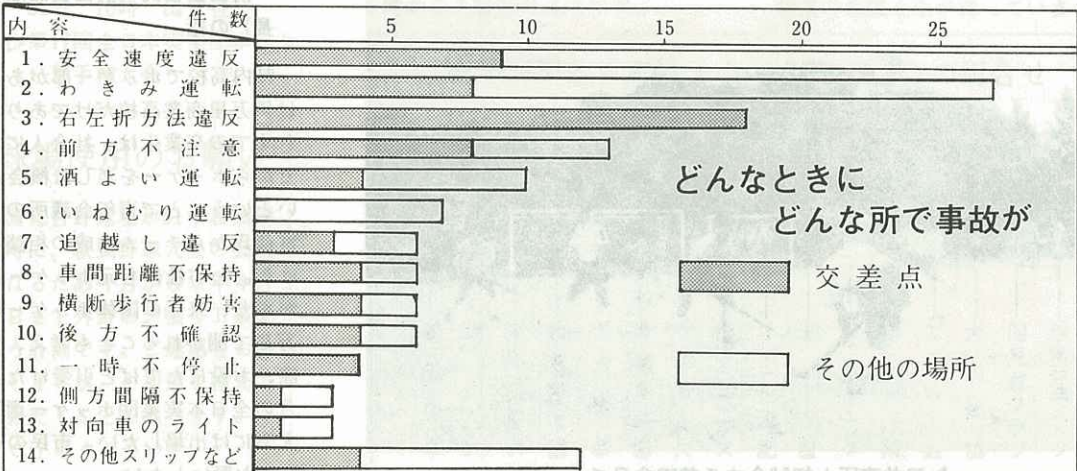
酒を飲んだら運転しない。酒を飲む時はカギを責任者にあずけるなど、徹底した追放を図らなければなりません。

事故が起きてからでは遅すぎます。もう一度安全運転について考え直してみたいものです。

各町別飲酒運転検挙者数

(50.6.30現在 伊万里警察署調)

町名	1月～5月	6月計	計
伊万里	18人	6人	24人
黒川	8	0	8
波多津	1	0	1
南波多	4	3	7
大川	4	0	4
松浦	5	1	6
二里	4	1	5
東山代	7	0	7
山代	8	0	8
(市外)	10	3	13
合計	69	14	83



企業ぐるみで事故をなくそう

名村造船で交通安全運動

〔株〕名村造船伊万里工場（古賀福湊工場長＝1,567人）は、マイカー通勤者の事故の絶滅を図ろうと7月16日から10日間、工場独自の「交通安全運動」を展開しました。運動は、マイカー通勤者・1,200人に協力を呼びかけ、事故を起こした運転者には10日間の免許停止、違反者には5日間の免許停止、少しの違反でも工場内設置の掲示板に名前を張り出すなどを取り決め徹底した事故排除運動を行いました。

また、これをきっかけに西本副工場長が代表となって「マイカークラブ」を結成、ワッペンやステッカーを配るなどお互いの注意と自覚を呼びかけました。

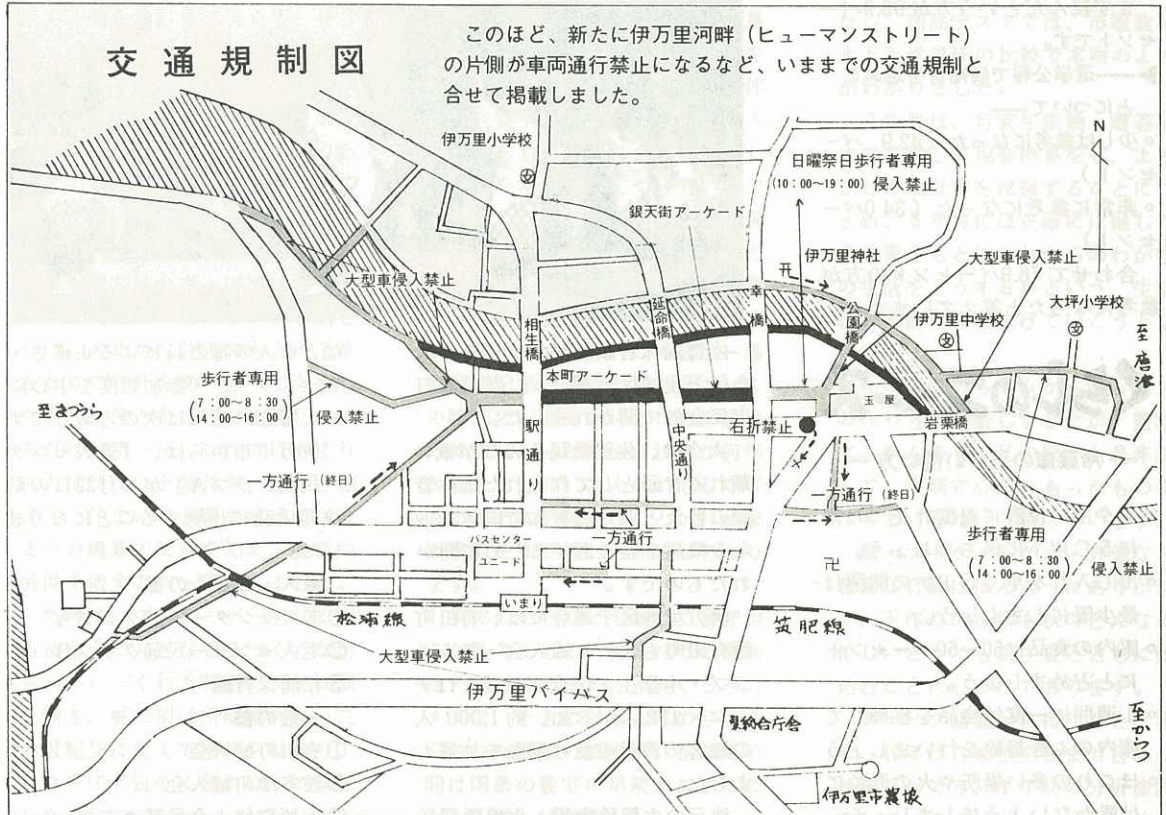
運動期間中は、松島町交差点や黒川町旧道入口など5か所に係員

が出退勤時に交替で立ち、交通指導を行ったほか伊万里警察署の協力を得て交通教室も開きました。運動の成果は上々でした。

同工場（マイカークラブ）は運動期間の反省会の中で、今後も時期をみて交通安全運動を行っていくことにしています。



▶通勤時の事故絶滅に取り組む係員◀



よく読まれた選挙公報

選挙アンケートの結果

市選挙管理委員会は、4月の統一地方選挙を振り返り有権者647人を無作為に抽出してアンケートをお願いし、回答者243人(37.6パーセント)の結果をまとめました。

アンケートは、公報や公営ポスター掲示場の効果など大きく4項目に分けて行ったものです。

内容は次のとおりです。

▶— 県議会議員・市議会議員選挙に選挙公報が今回なじめて発行されましたがお誌みになりましたか—

- よく読んだ(59.2パーセント)
 - ざっと読んだ(36.7パーセント)
 - 読まなかった(4.1パーセント)
- まず読んだという方が95.9パーセントです。

▶— 選挙公報で候補者を選ぶことについて—

- 少しは参考になった(42.9パーセント)
- 非常に参考になった(34.0パーセント)

合わせて76.9パーセントの方が参考になったと答えています。

▶— ポスター掲示場の設置効果について—

- 効果が少なかった(48.6パーセント)
- 他に掲示することもやむを得ない(12.7パーセント)
- 廃止した方がよい(9.0パーセント)

▶— 選挙のための酒の提供はやめましょうの運動について—

- 効果があった(47.8パーセント)
- 今までと変わらない(30.5パーセント)

ント)

- 今までよりも悪かった(2.0パーセント)

※飲食物の提供は法で禁止されています。

▶— 地区や部落での強制たき出し・はり番などやめる運動について—

- 今までと同じ(41.1パーセント)
- 効果があった(26.8パーセント)
- 今までよりも悪かった(6.6パーセント)

◎この結果から、公報およびポスター掲示場・陣中見舞・強制たき出しやはり番など、まだこれからの選挙には金のかからないそして明るい選挙がさらに推進されるよう、市民みなさんのご協力をお願いします。

老人センター民踊クラブ 県決勝大会へ出場



佐賀国体音頭舞踊コンクール大会伊万里地区予選会が、7月6日市民会館で開かれました。

大会は、佐賀県民みんなが歌い踊れる音頭として作られた国体音頭の普及と県民総参加で国体を迎える機運を盛り上げるために開かれたものです。

伊万里地区予選会には、有田町西有田町も含めて婦人会・老人クラブ・中学生・保育園児など11チーム、172人が参加、約1,000人の観客の声援を受け踊りを披露しました。

地元の古賀稔康氏・小嶋猛司氏

など5人の審査員による正確さ・チームワーク・参加態度を中心にした審査の結果は次のとおりです
伊万里市からは、「老人センター民踊クラブA」が8月23日の県決勝大会に出場することになりました。

老人・こどもの部

- ①老人センター民踊クラブA
- ②老人センター民踊クラブB
- ③松浦保育園

一般の部

- ①有田町婦人会
- ②波多津町婦人会
- ③大坪町婦人会民踊クラブ

くらしのニュース

— 冷蔵庫の正しい使い方 —

- 見やすい位置に温度計をつけ常に5℃以下に保ちましょう。
- 出し入れを早くしドアの開閉は最少限にしましょう。
- 庫内の食品は50～60パーセントにとどめましょう。
- 1週間に一度は食品を整理して庫内のふき掃除を行いましょう
- ほこりの多い場所や火の近くには置かないようにしましょう。

岡口さん(大川町)佳作に入賞

わが家の家計簿体験談コンクールで

第21回わが家の家計簿体験談コンクール（主催＝貯蓄増強中央委員会・都道府県貯蓄推進委員会）で、大川町戸石川の岡口スミエさん（49歳）が、中央審査の結果、県下でただ一人佳作に入賞しました。

岡口さんは、忙しい農業のかたわら生活設計研究グループにはいり、家計簿の記帳を怠ることなくもくもくと農業の近代化をめざして頑張っています。

佳作となった作品は次のとおりです。

私は、早くから家計簿記帳のたいせつさを痛感し、記帳はしてきたものの、農作業や家事の忙しさから、分析検討まで至らず、せわしなくの記帳をいかす状態ではありませんでした。

たまたま48年から生活設計研究グループが発足することを知りわが家の家計費について掘り下げてみようという気持ちから、その一員となり、今年で3年目になります。

わが家では大ざっぱではありますが、結婚以来主人といつも話し合い、大まかな計画のもとに予算をたてて家計を切り盛ってきましたが、何分とも当初は生活してゆけが精一杯、これではあまりにも情けないと気づき、主人と相談し、住まいの改善を目標に、今までの農業に反省を加え、農業の所得を増す方向へ転換しました。

当時は、ブルドーザーもなく夫も私に大きな豆をつくりながら一くわ一くわ手開墾でブドウ園を開き、更に梨は所得率の高い二十世紀梨に変えて増収をはかり、これを住宅資金に積み立ててきました。



収納舎は、一部近代資金を借り41年に新築し、1年後には昔ながらの炊事場、浴室を改善し、母屋を5か年計画で46年に改築して特別におばあちゃんには、明るい老人部屋が喜ばれました。

次に5・6年計画で3人の娘が嫁ぐときのために講に入り、資金も準備してきました。それに物価上昇に見合う家計費の増額を予想して、梨よりも早く収益を上げるブドウを次々に増殖し、また、長男が自営の道を歩むときのことを考え、みかん園の購入、それに伴う造成費や老後のために共済加入増額などして「これからの生活」のことを常に考えてやっています。

しかし、もともと果樹栽培は稲作の空間をぬって作付けするもので、特に、6月から稲の管理と梨ブドウの採集出荷販売と目の回るような忙しさです。この間が一番家計簿記帳に苦勞するときで、この時期に記帳を怠ったために集計のできなかつた足おみ状態が何年か続きました。どんなに忙しくても小まめに記帳することがわが家の実態を知る鍵だと痛感しております。

果実の小売りに出かけて留守がちな私のために、備え付けの黒板は大活躍をします。家族ぐるみのメモは、ときにはみんなの目にさらされた黒板の誤字の訂正で茶の間は国語の教室に早変わりすることもしばしばです。

私が属する生活設計グループは月に1回、各町村から4・5人づつで構成され、最初の1年は家計費のは握をして、まず、わが家の実態を正確につかむことに重点がおかれました。これに併行して健康管理・衣・食・生活などの技術習得、手芸など楽しくやってきました。活動の中で見た映画「西ドイツの市民生活」では、よい品物を長く、たいせつに使う教訓をえたとし、商品テストでは、市販飲料水と天然果汁の比較で本物のよさがわかりました。

2年目は、自家生産物・贈答品まで考慮して現金換算をし、より正しく家計費をは握することにつとめ、3年目には正確には握した家計費をもとにこれからのわが家の生活をどうするかという、生活設計の段階まで広げていこうとしています。

今年にはいってみかんジュースの作り方を実習しましたが、豊富なみかんをもつ私の家でも是非試みて、安価で心のこもったものを作っていきたいと思っています。

梨・ブドウ・みかん・野菜など豊富な自給はほんとうにありがたく、手作りの味噌も秋のどんなに忙しいときでも新生姜とともに仕込むことに心がけております。

グループ活動から得たことは多く、49年は自家生産物まで含めた総決算ができ、1年間の分析検討をしています。

体験航海などにぎわう

第5回港まつりひろく

航海の安全と伊万里港の発展を祈念して開かれた「第5回港まつり」は、7月19日から27日まで行われ、納涼夜市や小中学生の体験航海・水泳大会・ヨット競技・納涼花火大会などでにぎわいました。

20日の体験航海には、市内の小中学生約200人が参加しました。

午前10時30分、山代町の久原ふ頭で唐津海上保安部の巡視船からつ(350トン)が接岸、西村助役の歓迎のあいさつや花束贈呈のあと、竹中三郎唐津海上保安部長から国見中学校3年生の永田喜弘君に一日船長の辞令が渡され、招待を受けた波多津小学校や南波多小学校・山代子どもクラブなどの仲間たちが2回にわけて乗船、海上保安部の仕事・巡視船の仕組みなどを教わったあと、約1時間30分年とともに発展する伊万里港の沿岸や美しい景色を満喫しました。

また、国見台プールで開かれた港まつり水泳大会には、小中学生185人が参加し、小学校5・6年生の女子50メートル自由形と平泳ぎに山代東小学校の大川内磨美さん・50メートル背泳ぎに山代西小学

校の金子みゆきさん、4年生以下女子25メートル背泳ぎに大坪小学校の山口紀子さんが大会新記録を出し、大会を盛りあげました。

最終日の27日は、午後8時から港まつり協賛の納涼花火大会が二里町八谷瀬の伊万里河畔で行われ仕掛花火や早打ち・尺玉・連発などが40回にわけて打ち上げられ、家族づれの市民や市外からの見物客の目を楽しませました。

恒例のミス港は、市内の基幹産業である合板・造船企業などが国の総需要抑制策のおおりで痛手を受けており、景気の回復するまで中止することにしましたので皆さんの深いご理解をお願いします。



輸出 6月

実績は40億 3,100 万円です。

シンガポール向けに本年3月に引き続き名村造船所第2船の輸出がありました。

輸入

総額5億 7,500 万円です。

南洋からの合板用ラワン材5億 2,800 万円、アレイシアから大川家具製造用原木として4,700 万円などの輸入です。

船舶の入港

日本船5隻、外国船9隻(パナマ4・リベリア3・インドネシア・台湾各1)の合計14隻です。前月より5隻の増、前年同期に比べ27隻の大幅減です。

(唐津税関支所伊万里出張所)

緑化協力に感謝状

ロータリークラブなど5団体に

市は、緑につつまれたきれいな町づくりを目標に、緑化事業を推進しております。

このほど緑化事業への理解と協力をいただいた各団体に対して感

謝状と記念品を贈りました。

感謝状贈呈団体

- ▷伊万里ロータリークラブ (国見台公園に藤柵)
- ▷伊万里西ロータリークラブ (城山公園の緑化事業)
- ▷伊万里ライオンズクラブ (伊万里川河畔にホルトの木)
- ▷伊万里青年会議所 (伊万里川河畔にホルトの木)
- ▷伊万里市連合婦人会 (伊万里川河畔にホルトの木)

事故の相談はお気軽に

自動車保険請求相談センター

昨年9月に、社団法人日本損害保険協会が「自動車保険請求相談センター」の専任相談員が強制の自賠責保険だけでなく、任意の自動車保険についても無料で相談に応じています。

事故の大小にかかわらず気軽に同センターへハガキか電話でお申し込みください。

平日は、午前9時30分から16時30分まで相談に応じています。

※問合せ・相談先

〒840 佐賀市中央本町1-6 ニュー佐賀ビル6階 自動車保険料率算定会佐賀調査事務所内 「社団法人 日本損害保険協会」

・自動車保険請求相談センター

(☎ 09522 ☎ 8768)

たやすまい

ぼくらの郷土に
緑の木々を

(山代中1年 山口輝二郎君)

お年寄りに自作の杖をどうぞ

駅通りの古沢さん 200本贈る



▶古沢繁雄さん◀

“老人クラブの皆さんにどうぞわけてあげてください”と、駅通りの古沢繁雄さん（71歳・長崎屋旅館）が、このほど市役所を訪れ丹精をこめカシの木などで作った杖 200本を寄贈しました。

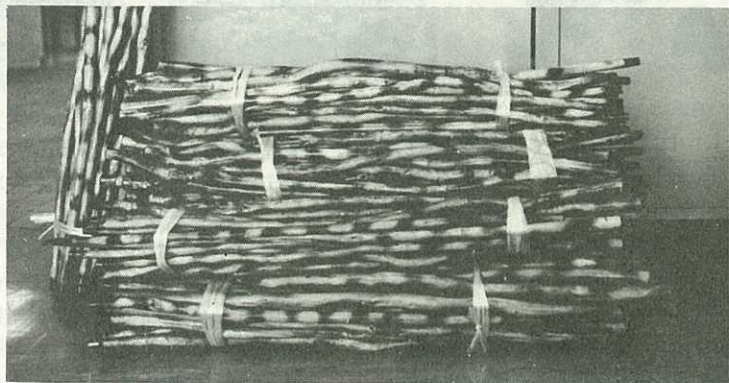
市は、このあたたかい贈り物を老人福祉センターに贈り、お年寄りに利用していただくことにしました。

古沢さんの話 「今まで寸暇をさいて作りました。少しでもお年

寄りの皆さんのお役に立てば幸いです。今後は、目の不自由な方のために白い杖を作っていきます。」

4チャンネルで自主放送 伊万里有線テレビ組合

伊万里有線テレビが、今月から本格的な自主放送チャンネルと新たなチャンネルで画像を行います（自主放送）＝2チャンネル
▷日時 毎週土曜（30分間）
・12時15分・（再放送）18時30分
▷内容 市政の動き・お知らせ
ショッピング情報・特別番組（新設チャンネル）
▷8チャンネル＝R K K熊本
▷12チャンネル＝テレビ長崎



同和問題に取り組むために

未解放部落は、いつ、だれが
なんのためにつくったか

▶いわれない非人間的な差別

部落の人は、支配者の政治的な仕組みの中で、社会外の社会、人間以外の人間として、住居・職業・服装・交際・結婚などの面できびしい制限と差別を受け、同じ人間としての取り扱いを受けませんでした。

「えた」の身分の人は、生活条件の悪い河原や沼・沢・堤防の下谷間・崖の上、または荒地・浜辺などにおしこめられ、この土地を離れてはならないと強制的に住まわせられました。

仕事も、人のいやがる利益の少ない死んだ牛馬の取り扱いや皮細工・竹細工・はきもの作りなどが

主なものですが、「えた村」の中には、囚人の番、死刑囚の首切り死体の取り片づけ、また、犯罪人を捕える下役などをさせられ「役人村」といわれるところもありました。

服装や交際のうえでも、きびしい禁止令が出され、同じ人間でありながら人間なみの生活ができず差別と貧困のために、社会の最辺で、みんなが肩を寄せあって苦しいみじめな生活を続けてきました。

「非人」は、「足洗い」といって、もとの身分に戻ることでありますが、「えた」の身分の人は親子代々その身分から抜け出すことはできず、ほかに移り住んだり、外に働きに行ったり、ほかの身分の人と結婚した場合は、「えた狩り」といって強制的に連れ戻されました。

このような、部落の人の貧しい人間以下のみじめな暮らしぶりが

一般の人に、あそこは汚いところだ。貧しい人の集りだ、いやしい仕事をする人たちだ、自分たちとは人間が違ふんだという印象を与えてきたのです。

これが、私たちの心の中に残っている誤った偏見で、今日なお社会一般の意識として生きている差別観念は、こうして生まれてきたものです。

部落は、徳川幕府が政策的につくったもので、決していやしい人の集まりでもなく、違った人種の人でもなく、私たちと同じ日本民族であり、日本人です。

それなのに、なぜ、部落は今日まで温存され、差別が生きてきているのでしょうか。このことを私たちは、自分の生活とのかかわりあいの中で、自分自身の問題として考えていかなければなりません。

（市教育委員会社会教育課）

差別をなくして 明るい社会

好評の大川内山キャンプ場

2,500人の予約が殺到

7月12日に大川内山キャンプ場がオープンし、20日までに2,500人の予約を受けました。

すでに、200人の方がキャンプ場を訪れています。

夜がふけてからのキャンプファイヤーや自炊など楽しめます。

私も行ってみたいと思う方はハヤメに次へ連絡してみても。

●申込み先 大川内町大川内山

▷福岡良一(☎③ 4090)

▷キャンプ場(☎③ 2938)



早起き野球は16チームに

伊中・伊商では早起きソフトボール大会

伊万里市民で編成した37チームが参加しての「早起き野球大会」が先月から国見台野球場で開かれています。試合は、毎朝6時から7時30分まで行われています。

7月22日現在で16チームが勝ち残っています。

また、伊万里中学校・伊万里商業高校では市ソフトボール協会主催の「第1回早起きソフトボール大会」が、先月24日から開かれています。

参加チームは24チーム、時間は6時から7時20分までです。

朝の涼しい時間に観戦にお出かけください。

光武ピーコック九州大会に出場

光武ピーコックチーム(代表光武俊和=31人)は、今月23日から鹿児島島の鴨池球場で開かれる第19回高松宮賜杯全日本軟式野球大会の九州地区ブロック大会に出場します。同チームは、毎日猛練習に励んでいます。

この大会で2試合勝てば青森で開催の全国大会が待っています。

= 8月のスポーツ =

3日 8時30分 国見台

▷青少年柔剣道大会

〃 8時30分 大坪小学校

▷小学校児童水泳大会

17日 8時30分 伊万里高校

▷子どもクラブソフトボール大会

18日 10時30分

▷第11回佐賀県スポーツ少年団大会

・陸上 剣道(国見台)

・ソフトボール 水泳 バレーボール(伊万里高校)

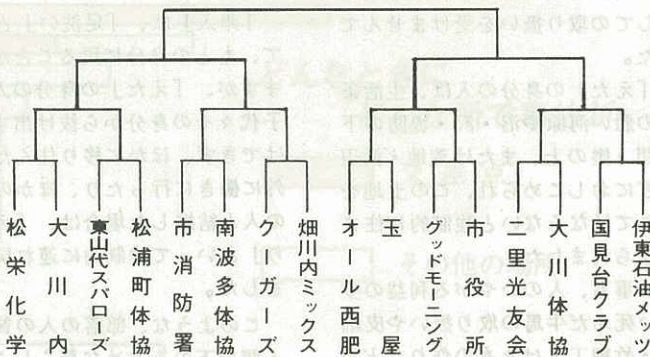
22日~25日 10時 国見台

▷第17回全日本実業団ホッケー選手権大会

球場使用のお願い

国見台野球場が51年若楠国体時、軟式野球大会の会場となるため今月から来年4月末日まで外野の芝張り工事を行う計画です。ご迷惑をおかけしますが、ご利用を控えていただくこととなります。ご了承ください。

第2回早起き野球大会 3回戦以降の組合せ



ごみ収集・し尿汲み取り

盆休業のお知らせ

お盆のごみ収集とし尿汲み取りを次のとおり休業いたします。ご協力ください。

▶ごみ収集の休業期間と区域

(水田優収集区域)

- 8月15日(金) 新天町・今町立町・元町・朝日町・幸善町・仲町・上仲町・東新町・本町1.2.3丁目・浜町・西円蔵寺のうち金谷・立花台地・富士町・渚
- 8月16日(土) 上松島・下松島・上黒尾町・船屋町・相生町・東円蔵寺・柳井町・祇園町・栄町・白野・西円蔵寺(金谷を除きます)・蓮池町(国道の南側)名村団地
- (河原勘次収集区域)
- 8月15日(金) 浦の崎・向山川南・鳴石・久原1.2.3区・楠久津・楠久・里・福和・福住・大久保・国見
- 8月16日(土) 川東・西八

粉ミルクの無償支給

市は、次に該当する妊産婦の方と乳児に粉ミルクを1か月900グラムずつ無料で支給しています。

▷支給対象者 前年に所得税がかからなかった世帯の妊産婦および乳児

▷支給期間

- 妊婦 妊娠5か月から6か月間
- 産婦 出産の翌日から3か月間
- 乳児 生後4か月から9か月間

▷申請方法 申請書・母子健康手帳・印かんをもって、午前中に市民部環境衛生課へ申し込んでください。

(☎③ 2111 内線 281)

ごみは水をきり

決まった日に出しましょう

東八・本町4丁目・搦町・蓮池町(国道の北側)・上土井町・下土井町・中井樋・金武・作井手・吉野

▷し尿汲み取りは8月14日(木)から16日(土)までです。この期間中の汲み取り予定地区は13日までに汲み取ります。

子宮ガン集団検診

▶対象者 30歳以上の方(妊婦を除きます)

▶料金 300円

▶日時と場所

9月1日 波多津公民館
10日 黒川公民館

※時間 13時～14時30分

胃ガン集団検診

▶対象者 40歳以上の方(胃の治療を受けている方・妊婦を除きます。)

▶料金 300円

▶日時と場所

8月5日 波多津公民館

11日 黒川公民館

19日 柳井町公民館

9月5日 牧島小学校

※時間 8時30分～12時

◎受診者は受診の前日の午後10時以降水など口にしないでください

妊婦検診と相談

▶日時と場所

8月12日 東山代町内山医院

波多津公民館(相談)

19日 南波多町小島医院

大川公民館(相談)

※時間 13時30分～15時

統計グラフの作品を募集中

9月10日までに県統計協会へ

佐賀県統計協会は統計グラフの作品を募集しています。

▷応募資格

- ・第1部 小学校3年以下の児童
- ・第2部 小学校4年以上の児童
- ・第3部 中学校の生徒
- ・第4部 高校以上の学生・生徒
- ・第5部 一般

▷応募作品

- ・第1部～3部の用紙の規格は(72.8センチ×51.5センチ)
- ・第4部～5部の用紙の規格は(103センチ×72.8センチ)
- ・紙質 色彩は自由

▶送付、問合せ先

〒840 佐賀市内1丁目1番42号 佐賀県企画部統計調査課 佐賀県統計協会(☎④ 2111)

▶応募締切り 50年9月10日まで

▷入選発表 9月中旬

▷入選区分、賞(各部共通)

- 特選 1点 賞状と賞品、副賞
- 入選 4点 "
- 佳作 10点 "

人権相談のご案内

法務局伊万里支局は、8月22日東山代公民館で10時から15時まで人権相談所を開設します。

人権を不当に侵された方、農地や借地・借家・金銭貸借・戸籍・登記・相続・扶養・その他一般の法律問題などでお悩みの方は気軽ににお出かけください。

相談は無料で秘密は守ります。

※相談担当者 法務局伊万里支局

・法務局伊万里支局长 河内新一

・人権擁護委員 水上房代

(法務局・人権擁護委員協議会)

市民のページ

5日間の練習で20㍍泳げたよ

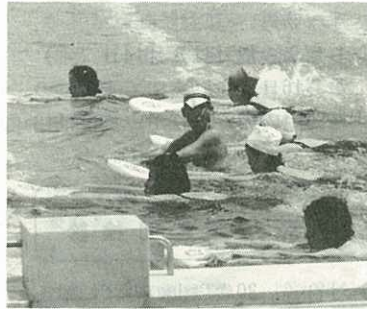
婦人水泳教室に27人参加

婦人水泳教室（主催＝市教育委員会）が、7月9日から5日間にわたり、27人の参加をえて国見台プールで開かれました。

泳げない婦人を対象に水泳の技能を身につけ、婦人のスポーツの生活化を図るために開いたものです。

連日、市水泳協会の古賀竹一先生が、手足の使い方などについて実技指導に当たった結果、これまで水に入ることが恐ろしかった婦人のほとんどが泳ぐことをおぼえ最終日の泳力テストでは48メートルを泳ぐ婦人もあり、それぞれ泳力認定書を見せ合い、努力の成果を喜んでいました。

カナヅチから開放された婦人の話……泳げぬ婦人を対象とした水泳教室が開かれることを知り、主人と相談したら、今になって泳ぎを習わなくてもという言葉がかえってきた。しかし、毎年、夏になると子どもの水死事故が各地で発生しており、夏休みにプール当番もあり思いきって水泳教室に参加



▶特訓中のママさん◀

した。泳力テストで20メートルしか泳げなかったが、これからも練習を重ねて記録をのばしたい。

もうみかんができたの

シーズンを前に、7月21日早くも早生みかんが出荷されました。

これは、山代町西大久保の山口昇さん（46歳）ら3人で「ハウス栽培」したみかんを出荷したものです。

3人の栽培面積は2.3ヘクター

◆不用品の登録状況◆

◆ゆずります 木製机・椅子2台
石油ストーブ 掃除機 ショーケース冷蔵庫 大型クーラー 和装用ハンドバック・ゾウリ 着物4着 赤ちゃん用着物・下着 足ふみオルガン 陳列ケース バンケース アルミサツシ アート編機 書棚 自転車3台 都市ガス用オープン ガス風呂2器 小型下駄箱

◆求めます 子供用3輪車 同2輪車3台 子供用2段式ベット2台 小型クーラー2台 ポータブルミシン ミシン3台 洋服ダンス 扇風機3台 洗濯機2台 電気オルガン3台 冷蔵庫2台 水屋

※申込み・問合せは市役所生活相談課（☎③ 2111内線 225・226）までお気軽にどうぞ。

ル、出荷量は今月までに約10トンを用意しています。

ハウス栽培は、10月頃のみかん収穫の最成期に作業が楽に、また今の時期には量が少なく高値で取り引きされる利点があり、早くも秋の味覚に一番のりです。

みかんは東京市場に出荷されています。

外地に抑留された戦時捕虜の方へ

ただ今名簿を作成中です

戦時捕虜補償要求推進協議会佐賀県連合会伊万里地区協議会（吉永広一会長）は、第2次世界大戦後、戦時捕虜として外地で抑留生活をおくり、終戦後帰国した旧軍人、軍属・義勇隊員とその遺家族を探しています。

現在、市内に住んでおられる方

の名簿を作成中です。該当される方はハヤメに二里町八谷榎の事務局藤本静雄（☎② 3935）へご連絡ください。

なお、会の内容を認識していただくために、希望に応じて各町で説明会を開きますので遠慮なく事務局へ申し出てください。



▶選果中のハウスみかん◀

次の方からご寄付をいただきます。厚くお礼申し上げます。(敬称略)

緑化基金へ

- ◆香典返しを寄付
- 松尾良太(新天町 亡祖母トヨ)
- ◆篤志寄付
- 壹千八百円 市役所七隈会

- ◆香典返しを寄付
- 前田クマ(山代町立岩 亡夫新太郎)
- 浦川正規(陣内四九番地 亡父堅固)
- 福重悟(長崎市若葉町一六の一四 亡父森次)
- 山下住男(南波多町府招上 亡母スエ)
- 松尾秀孝(二里町八谷堀 亡母富美子)
- 松尾席次(松浦町東分 亡母トネ)
- 山口俊昭(大川内町正力坊 亡父繁枝)
- 名村造船労働組合組合長 山家栄一 吉川富香(大坪町栄町 同前組合長 亡夫清美)
- 中島忠昭(大坪町六仙寺 亡父弥助)

- 井手貞輔(松浦町藤川内 亡妻シヅ)
- 前田甚吾(山代町東分 亡妻サワ)
- 小杉東太(波多津町内野 亡父定治 市老人クラブ指定)
- 竹内弘次(山代町久原 亡母たね)
- 中村龍一(脇田町脇田 亡妻カメヨ)
- 浦川量人(二里町金武 亡母ツサ)
- 峯ヒサ子(二里町金武 亡夫鶴一)
- 徳田孝三郎(東山代町里 亡母操)
- 平山實(大川町駒鳴 亡父喜一)
- 山田みどり(二里町吉野 亡夫芳昭)
- 加唐きそ(上松島町 亡夫宗五郎)
- 吉村年(松浦町藤川内 亡父虎雄)
- 多久島トシノ(東山代町長浜 亡父新八)
- 能美昇(蓮池町七四 亡長男邦彦)
- 菅村驛一(蓮池町八五 亡母トミ)
- ◆篤志寄付

- 壹万円 持永信行(二里町大里 次女周子の病氣全快記念)
- 壹万貳千貳百円 スターボール社長 曾我文雄(ボーリングの日記念チャリティボーリングの益金を)
- 四千元 匿名 伊万里警察署経由
- (累計二四四万八九一五円)
- ◆教育振興奨励基金へ
- ◆香典返しを寄付
- 名村造船労働組合組合長



ありがとうございます

ごさうじやうしました

- 交通遺児救済資金へ
- ◆篤志寄付
- 四千八百円 吉原満(脇田町栄町三一八一〇二)
- 市立図書館へ
- ◆香典返しを寄付
- 松尾テイ(立花町渚 亡母トヨ)
- 立石正幸(東山代町脇野 亡母ヒル)
- 福田貞市(東山代町下分 亡母ソノ)

- 壹万円 前田新一(二里町大里 見舞返しを)
- 東山代公民館建設資金へ
- ◆香典返しを寄付
- 田中三代松(東山代町長浜 亡妻ツル)
- 立石正幸(東山代町脇野 亡母ヒル)
- 福田貞市(東山代町下分 亡母ソノ)
- 山代公民館建設資金へ
- ◆香典返しを寄付
- 伊万里合板株式会社社長 竹内弘次(山代町久原 亡母たね)
- 中尾市次(山代町久原二区 亡妻マサエ)

記事訂正

七月号でまちがいがありました。次のとおりです。深くお詫びして訂正いたします。

二里公民館建設資金へ

◆篤志寄付

○壹万円 力武菊次(二里町大里 妻ツナ子の病氣全快祝いとして)

教育振興奨励基金へ

◆香典返しを寄付

○田中三代松(東山代町白幡 亡妻ツル)

- 山家栄一 吉川富香(大坪町栄町 同前組合長 亡夫清美)
- 小杉東太(波多津町内野 亡父定治)
- 永田敏夫(二里町大里 亡長男敏文)
- 武富初雪(立花町東円蔵寺 亡夫弘)
- 山田さだ(東山代町大久保 亡夫市次)
- (累計七三七万六五六円)
- 中島鹿夫(大川町大川野 亡母満州子)
- ◆香典返しを寄付
- 二里公民館建設資金へ
- ◆香典返しを寄付
- 野中キクエ(二里町大里 亡夫朝満)
- 浦川勇(二里町内の馬場 亡父城九郎)
- 袋広慶(二里町川東 亡母スミ)
- 浦川量人(二里町金武 亡母ツサ)
- 峯ヒサ子(二里町金武 亡夫鶴一)
- 山田みどり(二里町吉野 亡夫芳昭)
- 久保知己(二里町福母 亡母ヨシ)
- ◆篤志寄付
- 貳万円 吉永歯科医院長 吉永平八郎(二里町吉野)

- 山家栄一 吉川富香(大坪町栄町 同前組合長 亡夫清美)
- 小杉東太(波多津町内野 亡父定治)
- 永田敏夫(二里町大里 亡長男敏文)
- 武富初雪(立花町東円蔵寺 亡夫弘)
- 山田さだ(東山代町大久保 亡夫市次)
- (累計七三七万六五六円)
- 中島鹿夫(大川町大川野 亡母満州子)
- ◆香典返しを寄付
- 二里公民館建設資金へ
- ◆香典返しを寄付
- 野中キクエ(二里町大里 亡夫朝満)
- 浦川勇(二里町内の馬場 亡父城九郎)
- 袋広慶(二里町川東 亡母スミ)
- 浦川量人(二里町金武 亡母ツサ)
- 峯ヒサ子(二里町金武 亡夫鶴一)
- 山田みどり(二里町吉野 亡夫芳昭)
- 久保知己(二里町福母 亡母ヨシ)
- ◆篤志寄付
- 貳万円 吉永歯科医院長 吉永平八郎(二里町吉野)

- 山家栄一 吉川富香(大坪町栄町 同前組合長 亡夫清美)
- 小杉東太(波多津町内野 亡父定治)
- 永田敏夫(二里町大里 亡長男敏文)
- 武富初雪(立花町東円蔵寺 亡夫弘)
- 山田さだ(東山代町大久保 亡夫市次)
- (累計七三七万六五六円)
- 中島鹿夫(大川町大川野 亡母満州子)
- ◆香典返しを寄付
- 二里公民館建設資金へ
- ◆香典返しを寄付
- 野中キクエ(二里町大里 亡夫朝満)
- 浦川勇(二里町内の馬場 亡父城九郎)
- 袋広慶(二里町川東 亡母スミ)
- 浦川量人(二里町金武 亡母ツサ)
- 峯ヒサ子(二里町金武 亡夫鶴一)
- 山田みどり(二里町吉野 亡夫芳昭)
- 久保知己(二里町福母 亡母ヨシ)
- ◆篤志寄付
- 貳万円 吉永歯科医院長 吉永平八郎(二里町吉野)

- 山家栄一 吉川富香(大坪町栄町 同前組合長 亡夫清美)
- 小杉東太(波多津町内野 亡父定治)
- 永田敏夫(二里町大里 亡長男敏文)
- 武富初雪(立花町東円蔵寺 亡夫弘)
- 山田さだ(東山代町大久保 亡夫市次)
- (累計七三七万六五六円)
- 中島鹿夫(大川町大川野 亡母満州子)
- ◆香典返しを寄付
- 二里公民館建設資金へ
- ◆香典返しを寄付
- 野中キクエ(二里町大里 亡夫朝満)
- 浦川勇(二里町内の馬場 亡父城九郎)
- 袋広慶(二里町川東 亡母スミ)
- 浦川量人(二里町金武 亡母ツサ)
- 峯ヒサ子(二里町金武 亡夫鶴一)
- 山田みどり(二里町吉野 亡夫芳昭)
- 久保知己(二里町福母 亡母ヨシ)
- ◆篤志寄付
- 貳万円 吉永歯科医院長 吉永平八郎(二里町吉野)

こどもページ

りよくかすいしん ひようご
緑化推進ポスター・標語コンクール

「みどりをそだてて よい空気」

やまさき あやこ しちようしゆう
山崎亜矢子さんに市長賞

し しない
市は、市内小・中学校のみな
を対象に緑化推進ポスター・標



野中直也くんの作品

ぼしゆう
語を募集しました。

このコンクールには141点が出品され、ポスターの部で野口直也くん(二里小6年)・標語の部で山崎亜矢子さん(黒川小2年)ら4人が市長賞に選ばれました。

入賞者は次のとおりです。

[ポスターの部]

市長賞 野口直也(二里小6年)

杉山小鶴枝(黒川中2年)

優良賞 田中恵利子(波多津東小6年)



杉山小鶴枝さんの作品

優良賞 田中幸喜(山代西小6年)
松尾つね(黒川中2年)
川久保真美(山代中1年)

[標語の部]

市長賞 山崎亜矢子(黒川小2年)
山口輝二郎(山代中1年)

優良賞 草場明美(波多川小6年)

山口美佳(大坪小6年)

福田恵子(山代中2年)

第1回全日本軟式野球大会

晴れの全国大会出場

伊万里少年野球クラブ



伊万里少年野球クラブ(前田武憲監督=50人)は、念願の全国大会に出場します。

大会は、8月3日から京都市で開催されます。

同クラブは、7月2日鹿島市での県大会に優勝、次いで20日と21

日にわたって行われた熊本市での九州大会に出場し、みごと全国大会出場権をかくとくしました。

全国大会優勝も期待できます。

大いに活やくしてもらいたいのです。

ごけんとうをいのります。

あまいことばに注意

見知らぬ人から声をかけられたり、さそわれたときはついていかないようにしましょう。特に、夜おそくまで公園で遊んでいる人がありますが、決められた時間には家に帰りましょう。

